

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成29年3月31日時点)

団体名	事業名	事業詳細(事業区分)
阿賀野市	観光施設事業・その他事業	観光施設事業(休養宿泊施設)

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続	その他の民間活用
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用					
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行		
							○	

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

(現行の経営体制・手法を継続する理由)	(今後の経営改革の方向性等)
当施設は分類上、休養宿泊施設となっているが、本市では社会教育施設と位置付けており、現行の体制を維持することが望ましいと考える。	昨年度実施した耐震診断の結果をふまえ、事業についての方向性を引き続き検討中である。